

CISJ

- ・専門医取得個別相談会に出席して
- ・ケースプレゼンテーション予演に参加して

日時：平成27年3月1日（日）

場所：東京／東京・都市センターホテル



松成 淳一
(東京都)



木村 美穂
(東京都)

専門医取得個別相談会に 参加して

松成 淳一

今年度の専門医取得個別相談会は、ケースプレゼンテーション試験の予演会と同日に行われました。まず予演会・相談会両方の参加者が一室に集まり、田中会長はじめ多くの先生方より試験の概要や傾向、心構え等のご教示をいただきました。その後専門医受験希望者は別室に移動して小倉隆一先生のもと個別に相談をしていただきました。

今年の参加者は私を含めて7名。100時間講習の受講年度は4年にわたりますが、毎年平均25名前後の受講者のうち専門医受験までたどり着くのは3割以下だということがわかります。私自身も、同期だけでなく翌年、翌々年に受講された先生方に先を越されておりますが、昨年度ポスター発表を東京、長崎で終えたことで条件を満たすことができました。

小倉先生のお話では、専門医受験に必須の学会発表（2回以上、ケープレ試験を含まず）については、3年経過した普通の症例発表で申し込めばまずrejectされることは無いとのことでした。

今回の参加者の多くも、7歯以上の多数歯欠損のケースで苦勞していました。6歯欠損まではあるが、7歯以上の欠損でインプラント治療をする患者さんは極端に少なくなるようです。「ここに厳選された20症例を提出するということは、その裏に何百もの治療実績があって初めてできることです。」という小倉先生のお言葉が印象的でした。

来年度以降、若干の規定変更があるようなので常に情報を集める必要があるようです。

ケースプレゼンテーション 予演会に参加して

木村 美穂

平成27年3月1日（日）に行われたケースプレゼンテーション試験の予演会に参加させていただきました。

専門医委員会の小倉隆一先生、田中譲治会長をはじめ、たくさんの先生方にプレゼンテーションを見ていただき、普段何気なく使っていて間違えやすい用語から文章の構成、言い回し、想定質問まで事細かに教えていただきました。

また、口腔内写真やレントゲン写真も細部まで確認していただき、撮影方法や明るさなどご教授いただきました。

一緒に参加されていた先生方のポスターの内容も素晴らしいものばかりで、その想定質問に関しても大変参考になりました。

予演会終了後に概要報告書を作成する際にも、具体的で的確なご指導をいただき、先生方のおかげで無事ケースプレゼンテーション試験の登録をすることができました。

実際の試験当日の注意事項や試験の様子も教えていただけたので、緊張はすると思いますが、一杯頑張ってくださいと思います。

本番はこれからですが、お忙しい中、時間を割いてくださった先生方には心から感謝しています。本当にありがとうございました。